

「副田小学校の鍋蓋踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	薩摩川内市立副田小学校
2. 学年・人数	4・5・6年生（計35人）
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和7年9月～10月 運動会練習（体育館・運動場） (2) 発表の日時・場所 令和7年10月26日 副田小学校秋季大運動会（運動場）
4. 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事，伝統工芸品について	(1) 名称 鍋蓋踊り（なべぶたおどり） (2) 由来 古い時代の豊作予祝祭の祝儀が風流芸能化したものとされている。（入来町誌より） (3) 構成等 歌と三味線，太鼓の伴奏で，両手にそれぞれ持った小型の鍋蓋を打ち合わせて踊る。 打ち合わせるところは，前・後・頭上・足元など変化があつて，カチャッ・カチャッと鳴る拍節と三味線歌とがよくマッチした，軽快な踊りである。
5. 文化財伝承・活用の取組において地域との連携や工夫した点等	鍋蓋踊りを継承されている本校区の方が，学校応援団に登録してくださつており，学校での指導をお願いしている。 運動会上学年（4～6年）の表現発表として，地域の方に指導をお願いし，枕踊りと鍋蓋踊りを1年交代で練習し，学校・校区合同運動会での発表を行っている。
6. 取組の様子（練習状況，発表の場等）	  <p>【学校応援団の方による指導】 【秋季大運動会での発表の様子】</p>
7. 感想・意見（参加児童生徒・保護者・保存会・教員等）	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入りのタイミングを合わせるのが難しかったが練習を重ねるとできるようになった。踊るのはとても楽しかった。 <p>【教員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鍋蓋踊りの伝承を通して，地域に誇りをもつ児童を育成していきたい。 <p>【保存会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今では，踊ることが少なくなりましたが，小学校の運動会の中で子供たちが練習し覚えて一緒に踊れることがうれしいです。これからも，踊りを継承して行ってほしいと思います。